

平成31年度東久留米市立南中学校 学校経営計画

＜教育目標＞ 愛の心を育てよう 勉学に励もう 自主性を伸ばそう 健康を育もう

＜目指す生徒像＞

- 自学自習の習慣を身に付け、自分を高めることができる生徒
- 目標をもち、進んで挑戦する生徒
- 多様性と共生社会を理解するとともに日本人としての自覚と誇りをもつ生徒

＜目指す学校像＞

- 知・徳・体の調和のとれた生徒を育成する学校
- 生徒一人一人の個性が尊重され、生徒がもつ可能性を引き出す学校
- 自国や他国の伝統・文化を尊重し、国際社会で活躍できる日本人を育成する学校

＜目指す教師像＞

- 常に研究と修養に励む教師
- 生徒・保護・地域から信頼され、期待に応えられる教師
- 教育目標及び学校経営計画の具現化のために、組織的に生徒を指導する教師

＜平成31年度の重点課題と課題解決の具体的方策＞

- 「確かな学力の定着、思考力・判断力・表現力等の育成」
 - ・思考のベースとなる基礎学力と教養を確実に身に付けさせる。学力調査等の結果を踏まえて、課題を分析した「授業改善推進プラン」を教科ごとに作成し、改善を進める。
 - ・考えを「まとめる・広げる・深める」力を育成し、文章を書く活動を全教科で工夫して実践し、生徒の思考力・判断力・表現力等を高めていく。
- 「グローバル社会で活躍できる人材の育成」
 - ・米国の学校との直接交流を通して相手の意図・考え方を的確に理解し、世界各国の人々と臆せず積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、豊かな国際感覚を醸成し、世界の多様性を受け入れる力を身に付ける教育を推進する。
- 「オリンピック・パラリンピックの教育の確実な実践」
 - ・「日本人としての自覚と誇りの涵養」と「多様性と共生社会」をテーマとして、全教科・全領域でオリンピック・パラリンピックを題材とした指導を行い、オリンピック・パラリンピック教育の一層の充実を図る。
- 「学校、保護者・地域、関係諸機関との連携による多様な教育活動の展開」
 - ・担任・学年及び分掌の教員・養護教諭・SC、保護者・地域、SSW・学習適応教室・特別支援学校等関係諸機関の三者が連携して、多様な学習機会を設定した教育活動を展開し、健全育成上の諸課題の解決を図る。
- 「組織的、効率的な学校運営」 ～共通理解・共通実践～
 - ・業務遂行に当たって「報告・連絡・相談」を徹底する。
 - ・教育目標達成のために学校組織全体による取組を全教育活動で展開する。